

# コロナワクチン開発の進捗状況（国内開発） <主なもの>

	基本情報	取り組み状況	目標 (時期は開発者からの聞き取り)	生産体制の見通し	研究費
①塩野義製薬 感染研/UMNファーマ ※組換えタンパクワクチン	ウイルスのタンパク質(抗原)を遺伝子組換え技術で作成し人に投与	動物を用いた試験で、新型コロナウイルスに対する抗体価の上昇を確認	最短で2020年内の臨床試験開始の意向。	21年末までに3000万人分の生産体制構築を目標 生産体制等緊急整備事業で223億円を補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>AMED(R1年度) 100百万円 感染研</li> <li>AMED(R2年度一次公募) 1,309百万円 塩野義</li> <li>AMED(R2年度二次公募)</li> </ul>
②第一三共 東大医科研 ※mRNAワクチン	ウイルスのmRNAを人に投与 人体の中でウイルスのタンパク質(抗原)が合成される	動物を用いた試験で、新型コロナウイルスに対する抗体価の上昇を確認	最短で2021年3月から臨床試験開始の意向。	生産体制等緊急整備事業で60.3億円を補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>AMED(R1年度) 150百万円 東大医科研</li> <li>AMED(R2年度二次公募)</li> </ul>
③アンジェス 阪大/タカラバイオ ※DNAワクチン	ウイルスのDNAを人に投与 人体の中で、DNAからmRNAを介して、ウイルスのタンパク質(抗原)が合成される	第I/II相試験を開始(大阪市立大、大阪大) 第II/III相試験を開始(東京・大阪の8施設)	大規模第III相試験を2021年内に開始の意向。	タカラバイオ・AGC・カネカ等が生産予定 生産体制等緊急整備事業で93.8億円を補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>厚労科研(R1年度) 10百万円 大阪大</li> <li>AMED(R2年度一次公募) 2,000百万円 アンジェス</li> <li>AMED(R2年度二次公募)</li> </ul>
④KMバイオロジクス 東大医科研/感染研/ 基盤研 ※不活化ワクチン	不活化したウイルスを人に投与(従来型のワクチン)	動物を用いた試験で、新型コロナウイルスに対する抗体価の上昇を確認	最短で2020年12月から臨床試験開始の意向。	生産体制等緊急整備事業で60.9億円を補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>AMED(R2年度一次公募) 1,061百万円 KMバイオロジクス</li> <li>AMED(R2年度二次公募)</li> </ul>
⑤IDファーマ 感染研 ※ウイルスベクターワクチン	コロナウイルスの遺伝情報をセンダイウイルスに載せ、経鼻または注射で投与するワクチン 人体の中でウイルスのタンパク質(抗原)が合成される	動物を用いた有効性評価を実施中	最短で2021年3月から臨床試験開始の意向。		<ul style="list-style-type: none"> <li>AMED(R2年度一次公募) 124百万円 IDファーマ</li> </ul>